

ふくちやまし

議会だより

2019
5



■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■令和元年5月発行 No.121

福知山市消防団 日本消防協会「特別表彰まとい」受賞記念式典



■関連記事…P20「元気で福知山」で紹介しています。

「新時代・福知山への前進予算」

その使い道は（平成31年度予算）…………… 3～5

ここが聞きたい！ 代表質問

各会派から7議員が質問に登壇…………… 11～14

元気で福知山！「特別表彰まとい」受賞 福知山市消防団 …… 20

※記事中の元号については、本会議・委員会などの開催日現在の表記としています。

特別表彰

京都府
福知山市消防団

右消防団は、平成31年度消防活動に
顕著な功績を挙げ、令和元年5月、
表彰された。更に、令和元年5月、
消防活動に貢献した消防団員を
表彰し、消防活動の発展に
貢献することを表彰する。

平成31年 3月 5日

公明市長

日本消防協会
会長 松平敬文

3月定例会

◇災害復旧・防災減災対策・学校統合に重点、財政健全化にも注力!

平成31年度 当初予算(一般会計・特別会計・企業会計)

総額889億5637万円を可決

◇より広い視野で議論を行い、議会機能の強化を目指します!

議員定数2人減に伴い、所管別の常任委員会を四つから三つに改編

2月25日から3月28日までの32日間にわたって3月定例会を開催しました。

この定例会では、ほ場および市道整備など国の補正予算に対応した補正予算や「新時代・福知山への前進予算」である31年度一般会計予算など53議案が市長から提案され、全議案原案どおり可決しました。

このうち、予算関連22議案については、予算審査委員会を、先行議決分は2月27日に、その他は3月8日から、計7日間開催し、集中的に審査を行いました。また、条例など28議案は、各所管別委員会において審査を行いました。その結果、本会議において45議案が全員賛成、5議案が賛成多数で原案どおり可決しました。また、人事案件として、人権擁護委員の候補者の推薦(3人)の3議案に同意しました。

なお、会派による代表質問は、2日間で行われ、7人の議員が質問を行いました。

また、老朽化した下水道施設の安定した改築を確保するため、「下水道施設の改築に係る国庫補助の継続を求める意見書」を議員提案のうえ可決し、関係機関に送付しました。

3月定例会で決まった主な案件

平成31年度当初予算

(万円未満切捨)

◇一般会計予算	416億0000万円
◇特別会計(11会計)予算	193億4597万円
◇企業会計(3会計)予算	280億1040万円

平成30年度補正予算

(KTR支援、市道整備など国の補正予算対応、「知の拠点」推進、公共交通維持改善など)

◇一般会計・特別会計(3会計)・企業会計(1会計)	6億2618万円
---------------------------	----------

条 例

- ◇福知山城天守閣条例(新設)
- ◇有線テレビジョン放送施設条例他2件の条例廃止
- ◇条例の一部改正(17件)

その他

- ◇財産の無償譲渡(e-ふくちやま事業の民間事業者への移管による譲渡)、損害賠償の額、市道の認定及び廃止並びに路線変更、スポーツ推進計画・自殺対策計画の策定
- ◇人権擁護委員の候補者の推薦(3名)

採択した請願

- ◇J R西日本グループに適切な指導を国に対して求める意見書の提出に関する請願

議員提出議案

- ◇下水道施設の改築に係る国庫補助の継続を求める意見書(※P8に要約掲載)
- ◇国から西日本旅客鉄道株式会社及びJ R西日本不動産開発株式会社に適切な指導を求める意見書(P9に要約掲載)
- ◇福知山市議会委員会条例の一部改正

「新時代・福知山への前進予算」 その使い道は

平成31年度予算

計4日間の所属別質疑では、延べ35人の委員から、大きく132項目にわたり質疑があった。

○審査の概要

所属別質疑

■福知山光秀プロジェクト推進事業

問 (仮称)福知山光秀ミュージアムの内容は。

答 佐藤太清記念美術館の2階にパネル、小道具などの展示を行い大河ドラマの世界観を体験できる施設を整備する。全体面積の約4分の1に大河ドラマの展示、約4分の3に明智光秀と福知山に関わる歴史資料などの展示を考えている。



問 バス駐車場の整備は。
答 ゆらのガーデン付近の福知山市所有地に、バス乗降場と駐車スペース5台分を整備する予定である。

■避難のあり方検討事業

問 検討内容は。

答 避難のあり方検討会を設置し2カ年で協議していく。検討会では、『自らの命は自らが守る』という住民意識の醸成や地域の防災力の向上策、住民が適切な避難行動をとるための検討を進める。最終年度においては、地区避難所の活用や避難所の運営マニュアルなど、自助・共助・公助の役割を整理し、避難のあり方を構築したい。

■SNS事業者との連携推進事業

問 SNSツールの特性を生かした子育て相談機能などにかかる具体的なシステム開発の内容は。

答 LINEが持つ最新の技術を活用して子育て支援や防災、キャッシュレス決済、大河ドラマのPRを含めた観光など、幅広い分野での連携を予定している。従来の対面や電話以外のツールを活用することで、さまざまな状況に対応できている方の相談業務に対応できる。

■職員数の状況

問 各支所の人員が1人減と

なる原因は。

答 これまでから、支所の人員のみで行っていた業務を支所に在籍している他課の職員に割り振ったり、観光分野の業務の一部を本庁で担ったり、連携を横断的に進めることで支所業務の移管を行っている。全庁的な業務量を判断し平成31年度は各支所1名ずつの減員となった。



■移住・定住促進事業

問 予算が減額となっているのに、内容は拡充となっている理由は。

答 平成29年度に制度を廃止した住宅支援補助金の執行が、平成30年度で終了したことや、京都府北部7市町による地域

連携都市圏負担金において、ホームページの立ち上げが平成30年度で完了し、平成31年度からは運用費用のみの負担となることなどから予算総額で減額となった。SNSによる情報発信の充実、東京圏からの移住者に対しての新施策の実施、さらに地方への移住のきっかけとなる『ふくちやまワークステイ』など新たな事業を展開し施策を充実することから拡充とした。

■乗合タクシー導入モデル事業

問 実証実験予定地域の決定経緯は。

答 タクシー事業者への影響から自家用有償運送が実施できない、または実施することが困難な地域で導入要望がある下豊富地区を選定した。また、金山地区、雲原地区においては、民間バス事業者の運行路線が見直しされる可能性を考慮に入れて選定した。

■小学校及び中学校の施設長寿命化計画策定事業

問 計画策定の背景や目的は。
答 耐震改修は完了しているものの、老朽化に伴う施設の劣化が進行している。このた

め、20年間の中長期的な視点に立ち、施設ごとに効率的で効果的な老朽化施設の再生や維持管理を計画することで、施設の長寿命化やトータルコストの縮減、予算の平準化を図ることが目的である。

■病児保育サービス事業



市民病院での病児保育の様子

問 市民病院と新たに京都ルネスクリニックの2カ所で実施されることに伴うサービス体制の変化は。

答 対象児童の要件について、従来は本市在住としていたものを、京都ルネスクリニックの実施要件に合わせて、市民病院でも保護者が本市在勤であれば利用できることとし、対象児童を拡大した。

■国民健康保険事業

問 出産費用が42万円未満であった場合の対応は。

答 請求をしてもらうことで差額を支給している。

■人間ドック

問 自己負担金の見直しと検査項目の考え方は。

答 多くの国保加入者に受診していただくために、自己負担額は現行のままを考えている。また、生活習慣病の予防目的とした特定健康診査に、がんの検査項目を加えることで、がんの早期発見に取り組んでいる。

■病院事業

問 市民病院に導入する新型MRI装置の効果と経営面の分析は。



新MRI装置（イメージ）

答 当面は現行機との2台体制とするため、検査の予約待ちの期間をかなり短縮できる。

また、経営面においては、高額な医療機器であるため減価償却費が増加するが、医療機能の充実により収益増が見込まれる。

■介護保険事業

問 生活支援・介護予防サービス基盤整備事業の拡充内容は。



答 平成31年4月から、地域包括支援センターを現行の6カ所から、原則中学校区単位の9カ所に拡充する中で、各センターに地域の支え合いを支援するコーディネーターを配置し、高齢者の支援や地域づくりを行っていく。

■内水対策事業

問 危機管理型水位計の設置箇所と設置時期は。

答 市内河川の3カ所に設置を計画しているが、並行して京都府が市内河川の16カ所に設置する予定であり、詳細な位置は京都府と協議して決定する。

■水道事業

問 上水道事業等包括的民間委託の実施による予算削減の成果は。

答 収益的収支の当年度純利益が前年度予算より2467万7千円増加している。また、水道事業の給水管更新等仕事を加速化するための費用を2250万円増額している。さらに、人員の削減などにより、人件費で約500万円を削減、合わせて約5千万円の削減効果を予算に反映している。

■下水道事業

問 土師排水区段畑雨水ポンプ場建設工事の内容は。

答 ポンプ場本体工事については、土木建築工事、水処理設備工事、ポンプ設備工事および電気設備工事に分割して実施している。土師地区の浸水対策事業が来年3月末までに機能するように努力する。

総括質疑

■一般会計歳入関係

問 個人市民税の見込みは。

答 本市の総所得金額の約86%を占めている給与所得については、配偶者控除などの税制改正や有効求人倍率、完全失業率の状況、最低賃金の引上げ、最近5年間の給与所得の動向等を分析し、前年度より1・61%の伸びを見込んだ。また、個人市民税としては、1・57%増の36億3610万円を見込んだ。

問 多様な財源確保の一環としてクラウドファンディングを実施する場合の基準は。

答 単に歳入確保策としてのみとらえるのではなく、本市



食に関する学習会と料理体験で世代間交流を実施

の魅力を発信できる特徴ある事業や、多様な行政・地域課題の解決につながり、その取り組みに多くの方が賛同し共感していただける事業であることが重要であると考えており、当初予算では、『みんなが仲間！世代間交流事業』『観光友好都市交流事業』『めざせ！救命の絆世界一のまち事業』について計上している。

■一般会計歳出関係

問 3支所の職員減員の考え方は。

答 6次行政改革や財政構造健全化指針に掲げた経常収支比率92・7%を達成するためには、人件費の縮減も重要な項目の一つである。そのため支所に限らず、全庁的な定員適正化に向けて、一定数の削減目標を掲げ、職員を削減してきた。支所で継続実施していた農林・土木・観光などの業務を事業の進捗とともに本庁に引継ぎ、支所職員との連携を強化することでサービスを下下させないようにしている。

問 補助金の見直しに至った理由は。

答 財政構造健全化を進める歳出の改革の一環として見直しに取り組んだものであり、交付が長期化しているものについては補助金の必要性を検証した。また補助割合が2分の1を超えるものについては、補助率を2分の1以内にする基本方針のもと、交付先で自主財源の獲得が困難な場合は例外として見直しを行った。今後においても補助対象団体に丁寧の説明し、補助金の適正化に努めていく。

問 少額の事業について事業棚卸しを実施する意義は。

答 事業棚卸しは、事業の課題を明らかにし、効率的・効果的なものにつくりかえることを目的に実施している。事



公開事業検証を実施

業棚卸しによる意見などを踏まえ、事業のあり方そのものから個々の手法に至るまで、さまざまな角度から見直しを行い、費用対効果を見極めるなどの効率化を図ることで、結果として事業費の削減にもつながっているものである。

問 扶助費縮減の方針は。



拡充されたふくふく医療

答 扶助事業は、扶助を必要とする人に対しての社会保障施策であり、歳出の削減だけを目的に一方的に事業を縮小することは避けるべきと認識している。サービスの効果や公平性、重複などの検証は、

事業棚卸しなどにおいて常に行っているところであり、扶助事業といえども、その見直しは実施し、予算に反映していく方針である。一方、民間保育所運営費の人件費改定による増加や児童扶養手当の拡充など増額した事業もある。

■特別会計、企業会計

問 財政健全化の考え方は。

答 石原土地地区画整理事業について、換地処分が完了しており、特別会計の早期閉鎖に向けた、保留地の売却が課題となっているため、積極的な売却に努め、累積赤字の縮減



市立福知山市民病院 大江分院

を図っていききたい。また、市民病院は、地域における中核病院として広域化する医療ニーズに対応するため、引き続き医療スタッフの確保と医療機能の充実に努めるとともに、大江分院は、高齢社会における地域に根ざした医療の提供に努め、運営の合理化・効率化により安定経営を図っていききたい。

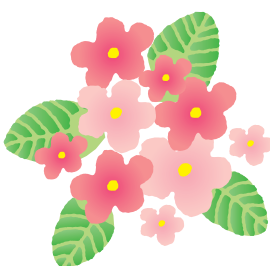
自由討議

テーマは次のとおり。

- ①事業棚卸しの予算反映について
- ②支所の役割(機能)と職員配置のあり方
- ③「ふるさと納税」で歳入増加を

討論

反対討論 1件あり
賛成討論 なし
審査結果 全議案原案可決



平成30年度補正予算

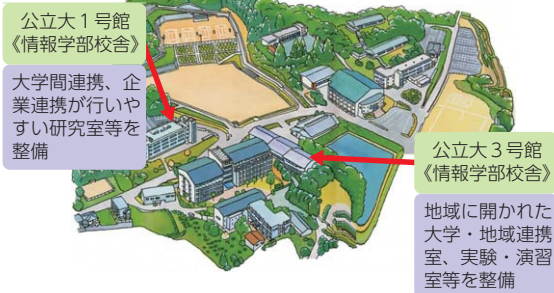
■「知の拠点」推進事業

問 福知山公立大学の1号館および3号館の改修費が、平成30年2月に示された中期財政見通しと比較して増額となっている経過は。

答 同大学新学部設置準備委員会において、2020年4月の『（仮称）情報学部』の新設に必要な施設整備の検討をしていたが、3号館に大学・地域連携室や実験・演習室などを含む改修内容を決定した。

1号館については、設計費及び改修工事費等を合わせる

京都の新しい公立大学
福知山公立大学
The University of Fukuchiyama



と3億7800万円となり、

3号館については、土地・建物取得費は新たに鑑定評価を取り直したところ減額となったが、新学部設置準備委員会で検討された改修内容に基づいて設計したところ、改修工事費で増額となるものの、土地取得費、設計費および改修工事費等を合わせると3億7900万円となり、『知の拠点』整備構想で示した財政シミュレーションの額に収まっている。

■大江支所災害復旧事業

問 工事請負費の執行率が40%になった理由は。

答 災害復旧費の算定にあたっては、平成25年度災害時の復旧費も参考としたが、実際は、復旧をする箇所の一部が床面などを清掃するのみで復旧できたこと、また、大江観光株式会社の駅改札業務にかかる仮事務所設置費用を見込んでいたがその必要がなく、清掃などを行うのみで通常業務の再開が可能となったこと、さらには福知山市商工会が1階で行っていた業務を2階で行うこととされたことなどが要因となり、執行率が下がりました。

大きな減額となった。

■KTR支援事業

問 MF車両更新と設備整備における本市の負担割合の考え方は。

答 国庫補助を受けて行う設備整備費については、設備が整備される路線ごとに沿線の自治体が負担することになっており、今回宮福線の大江駅に設置される地震計については、国庫補助金とKTR負担分を除く額の2分の1を京都府が負担し、残りの2分の1を宮福線の沿線市町で負担するため、本市の負担割合は約55%となる。車両については、路線を特定できないため、いったん総事業費を路線延長で



更新されたMF車両

按分し、宮福線負担分を算定する。そこから京都府および宮福線の沿線市町で負担するため、本市の負担割合は全体の比率として約15・7%になる。

■地域間交流促進ネット ワーク事業（市道整備）

問 上荒河観音寺線の整備区間と延長は。

答 盤面が悪い桜橋から観音寺までの区間を中心に、延長2270m程度の改修を計画している。大型車両の交通量増加や夏場の浸水などにより弱体化しやすい傾向にあるため、舗装の打換えに加えて、路盤部分に改良をかけて強固にする舗装改良を行い、平成31年度の完成を目指している。

■一般管理費（職員人件費） の退職手当の増額補正

問 退職者の内訳と退職理由は。

答 定年退職者22人、早期退職者11人、自己都合等による退職12人、懲戒免職1人の計46人となる。年齢構成の内訳は60歳が22人、50代が10人、40代が4人、30代が4人、20代が6人である。自己都合等

による退職の主な理由は、転職、大学への再入学、結婚による転居、家庭の都合などである。

大呂自然休養村管理事業

問 補填金の詳細は。

答 平成30年7月豪雨災害により、キャンプ場、親水公園などが被災し、キャンプ場で295人、宿泊棟で84人の利用キャンセルがあった。

また、8月から3月までのキャンプ場のキャンセル見込みを、過去10年間の利用実績から120人と算定し、合計499人のキャンセルなどによる損失を、指定管理の基本協定に基づき補填する。



親水公園の被害状況

（全議案可決）



総務防災委員会

福知山市職員定数条例の一部改正

正

問 4月からの上水道事業等包括民間委託開始に伴い、上下水道部の職員定数を75人から60人に減らすこととしているが、職員定数に対して、現在と減員後の実数と考え方は。

答 上下水道部の現在の実数は62名であり、10名を減らす予定である。実数のおおむね90%としているため、実数が50人前後となることから、それにあわせて定員を変更するものである。

問 市民病院の定数を655人から670人に15人増とする理由は。

答 新たな専門医制度に対応し、内科領域6名、総合診療領域9名の枠を確保するためである。

財産の無償譲渡

問 e・ふくちやま事業で設置していた吊り線、鋼管柱、コンクリート柱などの一部をケイ・オプティコムに無償譲渡するという判断の妥当性は。

答 資産価値や撤去費用、撤去せずに放置した場合の諸経費および有償譲渡した場合に

発生する国庫補助金返還額を比較し、無償譲渡が適当と判断した。

(賛成多数で可決)



市民地域委員会

福知山城天守閣条例の制定

問 入館料の後納や減免の対象は。

答 後納は団体客などのツアーを想定し、減免は市内の小中学生が、学校活動の一環として入館する場合などを対象とする。



福知山城天守閣

バス運行条例の一部改正

問 廃止する「小学生片道定期乗車券」とは。

答 旧三和町時代から販売し

てきたもので、下校時のみを対象にしていた。スクールバス運行により廃止する。

国民健康保険条例の一部改正

問 賦課限度額引き上げによる影響は。

答 9899世帯のうち115世帯である。

京都北部中核工業団地企業立地促進条例の廃止

問 水道料金負担軽減措置の詳細は。

答 当該団地（アネックス京都三和）は工業用水が整備されていないため、水道料金負担軽減を行ってきた。平成22年度以前の立地企業には、1m³100円を基本として超過分を奨励交付金として交付してきた。平成23年度以降の立地企業については、月に50m³超過分に対して、1m³につき70円を5年間に限り交付し終了する。

(全員賛成で可決)



教育厚生委員会

福知山市自殺対策計画の策定

問 ※ゲートキーパーの人材養成の方法は。

答 平成31年度に養成講座を開催し、多くの方に関心を持

って参加していただく中でゲートキーパーになっていただきたい。

また、自殺問題に関わることが多い福祉施設の方や民生児童委員の方などにも、積極的に参加していただけるよう周知に努めたい。

福知山市休日急患診療所条例の改正

問 異常気象時などに休日急患診療所を休診とする場合の周知方法は。

答 ホームページと貼り紙で対応するほか、職員による来所者への案内や電話での問い合わせへの対応のほか、市民病院など救急告示病院への受診案内も行う。

(全員賛成で可決)



産業建設委員会

福知山市長田野工業団地公園緑地事業基金条例の一部改正

問 条例改正後の、基金の用途内容および基金積み立ての考え方は。

答 長田野工業団地地利活用増進計画に基づき、基金を活用して公園緑地および市道の樹木伐採を行う。京都府からの補助金により造成された基金

の残高は、約1億9500万円であり、財源確保のため、長田野工業センターから徴収する公園使用料と予算の範囲内で定める積立金にて基金を積み立てていく。

福知山市水道事業給水条例の一部改正

問 布設工事監督者の有資格者数は。

答 水道課の正規職員21人中、有資格者は16人である。本資格は管路や施設を新設する工事に必要なもので、布設替えなどの工事には不要である。

問 上水道事業等包括的民間委託への影響は。

答 包括的民間委託は、維持管理業務を委託するものであり、管路や施設の新設工事は引き続き本市直営で行うため影響はない。

(全員賛成で可決)



市民の皆さんからの請願審査

請願第1号 JR西日本グループに適切な指導を国に対して求める意見書の提出に関する請願

■請願者

福知山旅館ホテル組合 組合長 芦田 敦嗣 氏

■目的／国土交通省はJR本州3社（東日本・東海・西日本）が完全な営利企業となり自由な経営が可能となることに対して、「新会社が配慮すべき指針」を告示し、その後も一定の制約をかけている。

ついては、ホテル建設についてJR西日本グループが国土交通省指針「中小企業への配慮に関する指針」を順守し、公正な事業活動をすることにより、福知山市の中小零細事業者に配慮することを望むもの。

■議決結果／採択

請願第2号 「すべての遺伝子組み換え食品に表示を求める意見書」提出に関する請願

■請願者

北近畿から日本の食を考える会
水谷達也 氏 大槻正喜 氏

■目的／「遺伝子組み換えでない」食品表示を、意図しない混入率を含めEU並みの0.9%未満とし、すべての遺伝子組み換え食品に表示を求める。

■請願賛成討論

遺伝子組み換えの表示は厳格に 塩見 卯太郎
内閣府は2018年10月、遺伝子組み換えでない表示を0%以下とする案を発表したが、実際に検証することは現実的ではない。食品の安全と消費者の知る権利、選ぶ権利のため、EUなみに全食品を対象に、混入率を0.9%未満に表示することは、きわめて重要であり、請願に賛成。

■議決結果／不採択

請願第3号 「主要農作物種子法に代わる公共品種を守る条例を求める意見書」提出に関する請願

■請願者

北近畿から日本の食を考える会
水谷達也 氏 大槻正喜 氏

■目的／「主要農作物種子法」に代わる京都府による公共品種を守る条例制定及び都道府県が有する種苗生産に関する知見の民間企業への提供を規定した「農業競争力強化支援法第8条第4号」の削除を求める。

■請願賛成討論

優良種子の確保のための府条例を 吉見 純男
種子法の廃止に伴って、京都府の取り組みが後退することのないように、これまでの体制を生かし、種子の生産、普及に取り組むにあたっては、財政措置を講じて優良な品質の種子の流通を確保するため、種子の生産などについて適切な基準を定める京都府条例を定めることが必要と考える。

■議決結果／不採択

議会からの意見書

3月定例会において2件の意見書を可決しました。（以下要旨のみ掲載）

下水道施設の改築に係る国庫補助の継続を求める意見書

国の財政制度等審議会においては、下水道事業について、受益者負担を原則として、施設改築に係る国の財政支援を見直す必要があるとの提言がなされ、国の平成30年度予算では未普及解消と雨水対策に重点配分がなされたところである。

今後、老朽化した下水道施設の改築に係る国庫補助が削減又は廃止されることとなると、大幅な使用料の値上げや膨大な一般会計からの繰り入れを余儀なくされるなど、計画的な改築が困難となり、市民生活に重大な影響を及ぼす極めて深刻な状況であると受け止めている。

下水道は高い公共性を有する社会資本であり、水質汚濁防止法には国の責務が明記されている。ま

た、地方財政法上、国が義務的に負担する経費として整理されるとともに、下水道法において、施設の設置に加えて改築についても国庫補助の対象とされており、下水道を支える国の責務は、施設の新築・改築で変わるものではない。

よって、国におかれては、下水道事業の継続的かつ計画的な遂行により、将来にわたり市民の安全で快適な暮らしを守り、経済活動を支えるとともに公共用水域の水質を保全することができるよう、下水道施設の改築に係る国庫補助を継続するよう強く要望する。

※全文は、福知山市議会ホームページを御覧ください。

議会からの意見書

国から西日本旅客鉄道株式会社及びJR西日本不動産開発株式会社に適切な指導を求める意見書

この度JR西日本の100%子会社であるJR西日本不動産開発株式会社が、JR福知山駅南口に客室数200室を超えるホテルである「ルートイン福知山」の建設を計画している。この規模で開業すれば福知山市の客室数は3割増となり、福知山市全体の旅館・ホテルの稼働率は大幅に下がり、地域の宿泊事業者の大半が行き詰まることが予想される。したがって、今回の計画は国土交通省の「指針」Ⅱ

の配慮すべき事項の第3項「中小企業者への配慮に関する事項」に該当すると判断する。

そこで国土交通省は、西日本旅客鉄道株式会社及びJR西日本不動産開発株式会社に対して、「指針」の配慮に関する認識を改めて求め、今後適切な指導を行われることを強く希望する。

※全文は、福知山市議会ホームページを御覧ください。

請願以外の議案に対する討論

議第102号～議第151号まで 平成31年度一般会計予算ほか（議第133号、議第134号を除く）

反 対（議第102号・議第118号・議第135号）

「福祉後退と職員定数削減に反対」 金澤 徹
一般会計当初予算で内水対策などは評価できるが、子どもの貧困化が進む中で就学援助を切り下げたことや事業棚卸しなどで、市民要望に反する事業廃止・縮小は問題。消費税増税による新たな市民負担増、支所職員削減は反対。上下水道職員の職員定数削減は問題。補正予算は小中就学援助の減額反対。三和学園繰越明許は問題。

賛 成 全議案 「持続可能なまちづくりに必要な予算」 吉見 茂久

新年度は「新時代・福知山への前進」予算として治水対策など安心安全な生活基盤の確立や医療、介護、福祉のさらなる充実、シティプロモーションのさらなる展開や教育・産業・雇用がつながるまち、市民と共につくる経営力の高い市政として五つの柱からなる施策である。今後の持続可能なまちづくりに必要な予算編成である。

反 対（議第102号・議第118号・議第119号・議第149号）「責任を取れる行政に」 荒川 浩司

この提案は、市長10%・副市長と教育長は5%・管理職手当の5%給与カットを合わせても、年間総額約600万円。カットの意図は、財政の健全化とも聞かすが、少なすぎるし、度重なる不祥事の責任も取れておらず、現状は一方的な住民サービスの切り捨てである。今後は住民感覚を重視し、責任の取れる行政体質の改善を要望する。

賛 成 全議案 「新時代 福知山」づくりを前進させる予算編成 田淵 裕二

新年度予算は、昨年7月豪雨の災害復旧を最優先に、防災・減災対策と、学校の統廃合予算に重点配分され、前年度決算からの厳しい財政状況を踏まえて、福知山市財政健全化指針を基軸とした地方債繰上償還等も着実に実施するなど、財政不安を先送りしない堅実な予算編成が行われていることを確認した。

3月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・同意となった議案

議第103号	平成31年度国民健康保険事業特別会計予算	議第109号	平成31年度農業集落排水施設事業特別会計予算
議第104号	平成31年度国民健康保険診療所費特別会計予算	議第110号	平成31年度福知山都市計画事業 石原土地区画整理事業特別会計予算
議第105号	平成31年度と畜場費特別会計予算	議第111号	平成31年度介護保険事業特別会計予算
議第106号	平成31年度宅地造成事業特別会計予算	議第112号	平成31年度下夜久野地区財産区管理会特別会計予算
議第107号	平成31年度休日急患診療所費特別会計予算	議第113号	平成31年度後期高齢者医療事業特別会計予算
議第108号	平成31年度公設地方卸売市場事業特別会計予算		

議第114号	平成31年度水道事業会計予算	議第139号	平成30年度福知山市下水道事業会計補正予算(第5号)
議第115号	平成31年度下水道事業会計予算	議第140号	福知山市附属機関設置条例の一部改正
議第116号	平成31年度病院事業会計予算	議第141号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
議第117号	福知山市事務分掌条例の一部改正	議第142号	福知山市有線テレビジョン放送施設条例を廃止する条例制定
議第120号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部改正	議第143号	福知山市地域情報通信ネットワーク事業特別会計条例を廃止する条例制定
議第121号	福知山市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正	議第144号	福知山市休日急患診療所条例の一部改正
議第122号	福知山城天守閣条例の制定	議第145号	福知山市公設地方卸売市場条例の一部改正
議第123号	福知山市バス運行事業に関する条例の一部改正	議第146号	福知山市営住宅条例の一部改正
議第124号	福知山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	議第147号	京都北部中核工業団地企業立地促進条例を廃止する条例制定
議第125号	福知山市佐藤太清記念美術館条例の一部改正	議第148号	物品の取得
議第126号	福知山市放課後児童クラブの設置に関する条例の一部改正	議第150号	損害賠償の額
議第127号	福知山市長田野工業団地公園緑地事業基金条例の一部改正	議第151号	市道の認定及び廃止並びに路線変更
議第128号	福知山市都市公園条例の一部改正	議第152号	人権擁護委員の候補者の推薦(井上雅道 氏)
議第129号	福知山市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制	議第153号	人権擁護委員の候補者の推薦について(西川米子 氏)
議第130号	土地改良事業の施行	議第154号	人権擁護委員の候補者の推薦(迫田美佐子 氏)
議第131号	福知山市スポーツ推進計画の策定	市会発議第1号	福知山市議会委員会条例の一部改正
議第132号	福知山市自殺対策計画の策定	市会発議第1号	下水道施設の改築に係る国庫補助の継続を求める意見書
議第133号	平成30年度福知山市一般会計補正予算(第7号)	市会発議第2号	国から西日本旅客鉄道株式会社及びJ R西日本不動産開発株式会社に適切な指導を求める意見書
議第134号	平成30年度福知山市下水道事業会計補正予算(第4号)	請願第1号	J R西日本グループに適切な指導を国に対して求める意見書の提出に関する請願
議第136号	平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		
議第137号	平成30年度休日急患診療所費特別会計補正予算(第1号)		
議第138号	平成30年度農業集落排水施設事業特別会計補正予算(第5号)		

■議員別議案賛否一覧表（賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています）

議 案		議決結果	日本共産党市会議員団				福知山市議会公明党		福知山未来の会		蒼士会			大志の会		新政会					真風の会		無会派	
			紀氏百合子	塩見卯太郎	金澤徹	吉見純男	吉見茂久	足立伸一	森下賢司	木戸正隆	野田勝康	高橋正樹	田淵裕二	桐村一彦	高宮辰郎	西田信吾	藤田守	芦田真弘	奥藤晃	柴田実	竹本和也	中嶋守	井上修	田中法男
議第102号	平成31年度一般会計予算	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第118号	福知山市職員定数条例の一部改正		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第119号	福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例等の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第135号	平成30年度一般会計補正予算(第8号)		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第149号	財産の無償譲渡		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
請願第2号	「すべての遺伝子組み換え食品に表示を求める意見書」提出に関する請願	不採択	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
請願第3号	「主要農作物種子法に代わる公共品種を守る条例を求める意見書」提出に関する請願		○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 -：棄権

※ 大谷洋介議員（公明党）は議長職のため表決に加わっていません。 所属会派は、3月28日現在

ここが聞きたい！ 3月定例会 代表質問

各会派から7議員が質問に登壇！

質問議員

1. 福知山未来の会
森下 賢司 議員
2. 蒼土会
高橋 正樹 議員
3. 真風の会
井上 修 議員

4. 大志の会
桐村 一彦 議員
5. 新政会
藤田 守 議員
6. 日本共産党福知山市会議員団
金澤 徹 議員

7. 福知山市議会公明党
足立 伸一 議員

※所属会派および答弁者・役職名は3月末現在

※この代表質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

教えて!! 市議会Q & A

Q：代表質問と一般質問は何が違うの？

A：代表質問は、会派を代表し、市政の運営方針や主要課題など、政策レベルでの問題点や将来に対する方針などについて所信を質すものです。一方、一般質問は、議員の調査・研究、自身の考え方をもとに、行政に対して政策を問うものです。

Q 新年度予算で内水対策の考え方は

A 由良川沿川で内水対策事業実施



近年相次ぐ俺我地域の内水被害

福知山未来の会
森下 賢司 議員



問 新年度予算編成の基本的な考え方は。

答 第6次行革と財政健全化を強く意識し、積極的な歳入確保と新たな政策展開も盛り込んだ。

問 当初予算五つの柱と、市長公約五つの柱25の取り組みとの相関性は。

答 市の10年先を展望して次世代につながる新時代福知山を築く、という考えに基づく。

(市長公室長)

問 総合治水対策の完了見込みと、新年度内水対策に向けた予算の使い方は。

答 総合治水対策は最終年度を迎え、来年出水期

までに機能確保すべく国・府と共に取り組む。内水対策は河守・公庄地区をモデルに対策を検討し始め、施設配置最適化計画策定や、河川・水路の調査設計に取り組み。内水被害頻発の市管理河川流域には危機管理型水位計を設置する。

(土木建設部長)

問 病院事業の展望は。

答 質の高い医療提供で診療収入増を見込む。さらに経営努力を重ね、地域の中核病院としての役割を果たしたい。

(病院事務部長)

問 財政健全化にどう寄与する予算編成か。

答 歳入歳出改革を進めて成果を出す。

(財務部長)

その他の質問

- ・介護を取り巻く課題への対応強化のあり方は
- ・福知山公立大学のさらなる発展を見据えて

Q 由良川水害対策工事、全ての完了は

A 内水対策については現時点で未定



内水被害をくり返す大谷川

蒼士会
高橋 正樹 議員



問 由良川流域の総合的な治水事業は、平成31年度で事業完了予定であるが、年度内で本当に完了することができなのか。

答 国・府・市による法川・弘法川のポンプ場の増強および下荒河地区の調節池は、今年または来年の出水期から稼働予定となっている。また、上流部の農業用ため池の洪水調整機能付与も来年の出水期の機能確保を目指して進めている。（市長）

問 記録的降水量を更新した平成26年8月豪雨であふれた水量は対策施設に全て収まる計算か。

答 8月豪雨同等の降雨

その他の質問

- ・事業棚卸しの成果と今後の展開へ向けての考え方について
- ・下水道事業への国庫補助負担率引き下げが、市の下水道に与える影響について
- ・歳入確保の視点から見た固定資産税の徴収状況と将来見通しについて

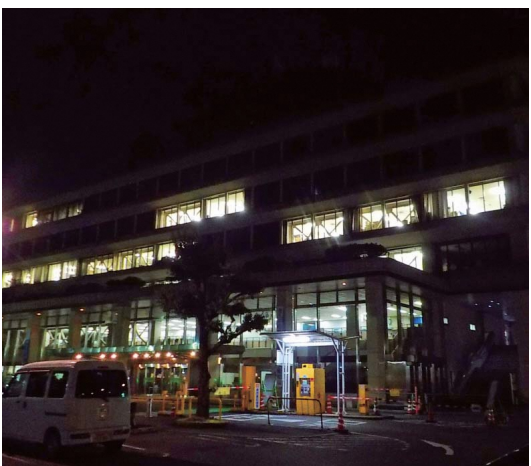
に対して、床上浸水の解消が、おおむね図れるように計算されている。

問 上流部の大谷川、下流部の大江地域では、依然、内水被害の不安は残ると思われる。内水対策も含め、全ての水害対策事業の完了はいつになるのか。

答 府事業の大谷川改修では、現在用地買収を進めているが、完成は現時点では未定である。大江地域では国・府と連携し内水対策の調査設計に取り組む予定であるが、全ての事業の完了時期は現時点では明確ではない。（土木建設部長）

Q 30年度予定退職者と実退職者は

A 予定者が23人、実退職者は46人



夜遅くまで明かりのついている庁舎

真風の会
井上 修 議員



問 働き方改革は、日本再生の突破口として最重要課題であり、多くの自治体が積極的に取り組んでいるが、本市職員の働き方改革の目的は何か。

答 職員の労働環境改善につながる長時間労働の是正や、健康確保の取り組み、ワークライフバランスを実現できるようにすることを目的とし、さまざまな取り組みを進めているところである。全職員が働き方の質を上げ、活躍することで、市民満足度の向上につながることを目指したいと考えている。（市長）

問 民間では「36協定」

の定めがあり、時間外労働の限度時間などの導入が進んでいるが、本市としての定めをつくる考えはないか。

答 時間外勤務の上限規制を先取りした取り組みや超過勤務命令を行う場合も、退庁時刻の目標設定を午後8時にする運動など、本市版「働き方改革」を法施行前に積極的に取り組んでいる。（市長公室長）

問 平成30年度の退職予定者と実際の退職者は何人であったか。

答 予定者は23人で、本年度退職予定者は46人となっている。（市長公室長）

その他の質問

- ・災害復旧事業と早期発注について
- ・外国人材の受け入れを見据えた取組みは

サブロ
※36協定…「1日8時間・週40時間」の労働基準法で定めた労働時間を超えた労働（残業）を可能にするための会社と従業員の間の協定

Q 有害鳥獣の生息数把握できているのか

A 頭数調査と駆除、防除対策を研究する



大志の会
桐村 一彦 議員



檻による捕獲状況

問 生息頭数の把握について、今後の対策は。

答 新年度に兵庫県立大学自然・環境科学研究所と連携し、シカの頭数調査と有効な有害鳥獣の駆除、防除対策を研究する。

問 個体数の減少施策は。

答 有害鳥獣駆除隊を設置し、捕獲、駆除を行っている。捕獲、駆除は「福知山市有害鳥獣防止計画」により、年間シカ4500頭、イノシシ千頭を目標としている。

問 駆除隊への助成は。

答 捕獲頭数に基づき、捕獲奨励金と活動実績に応じた出動手当を支給し、新規銃器申請補助や駆除

に必要な無線機の導入支援も行う。

問 府と連携した駆除は。

答 府は指定管理鳥獣捕獲等事業を実施し、市の事業を補完することを目的に猟期中に行う。事業の目的から指定管理有害鳥獣等捕獲事業と有害鳥獣駆除の合同実施は難しい。

問 今後の駆除対策は。

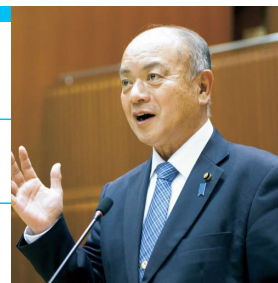
答 生息頭数に応じた駆除対策が必要な有害鳥獣駆除、防除対策の研究により地域課題に対応した実施や府県境に隣接する市との広域連携による駆除の取り組みも考えたい。（産業政策部長）

その他の質問

- ・平成31年度の市長施政方針を問う
- ・近隣市町との連携方針について
- ・介護人材確保に向けた取り組みについて

Q 虐待対応や介護は慈愛の心が肝要

A 家庭や介護支援の連携強化を図る



新政会
藤田 守 議員



福知山民間社会福祉施設連絡協議会の
皆さんとの意見交換

問 子育て環境を充実する具体的な取り組みは。

答 今年度、子育てのあらゆる相談に対応するため虐待対応など分散していた機能を「子育て総合相談窓口」に一本化した。2019年度は、子育て家庭の孤立を防ぐため、地域子育て支援拠点施設「すくすくひろば」などのスタッフを増員し、支援体制を強化するとともに、専門相談の対応強化を図っていく。直接的なやりとりが苦手な保護者でも、気軽に相談できるよう、新たにSNSを活用した子育て相談も実施したい。（子ども政策監）

問 介護人材の確保が難題である。その対策は。

答 介護人材の不足は、厳しい状況である。介護人材確保のため実務者や初任者研修の受講料助成などを行っている。また、本年3月から初めて外国人の介護者も市内の介護施設で働き始めておられる。今後、地域の支え合いの仕組みづくりを市民の行事やボランティアベ

ースで進め、介護人材のすそのを広げ、新しい介護の担い手を確保したい。併せて、健康づくりなど介護予防にも取り組み、介護人数の増加を抑えたい。（福祉保健部長）

その他の質問

- ・平成30年度事業の成果と新年度予算編成への反映について
- ・安心・安全な生活基盤の確立について
- ・地域振興の具体化とまちづくりの推進について

Q 消費税増税中止を政府に求めよ

A 増税は避けて通れない問題



消費税増税は中止を

日本共産党福知山市会議員団

金澤 徹 議員



問 本市の使用料・手数料を消費税10%にした場合の増税分はいくらか。

答 一般会計、特別会計、企業会計全体の平成31年度の当初予算ベースで、転嫁する消費税相当額は4億6773万8千円と試算している。この内、増税による影響分は5197万円。ただし、これは10月1日からの引き上げで半年分であり、通年ベースで換算するとこの倍になる。

問 使用料・手数料の消費税分を値上げしないようにすべきだが市の見解は。

答 消費税率の引き上げは法律に基づき実施されるもので、各種取引に適正に転嫁することが法律の趣旨にかなうと考える。

その他の質問

- ・地域貢献型再エネ協定の新年度以降の具体化について
- ・移動権の保障のため、公共交通の確保対策について
- ・旧三町の持続発展のため、交流拠点施設等が果たす公的な役割について
- ・上下水道事業の今後の運営について

問 消費税増税中止を政府に求めるべきでは。

答 少子高齢化が進む人口構造を前提に、社会保障の今後を考え、同時に財政健全化も進めようという我が国の状況に鑑みると消費税増税は避けて通れない問題である。消費税増税の増収分は社会保障の充実や少子化対策に充てられる。本市においても消費税増税の趣旨に則った施策展開を行い、市民生活に還元するのが大切である。

(市長)

代表質問

Q 経常収支比率目標達成への決意は

A 92.7%は達成すべき目標である



第6次行政改革実施計画

福知山市議会公明党

足立 伸一 議員



問 市長は元氣の出るまちづくりのため財政の持続可能性が重要と施政方針で述べられた。経常収支比率92.7%は第6次行革で示された公約である。必ず達成する決意か。

答 達成すべき目標であるとの認識は変わらない。

(市長)

問 平成31年度予算では経常収支比率の3ポイント改善を計画しているがその要因は。

答 「e-ふくちやま事業」を民間に継承し、支出が減ると公債費を繰り上げ償還することによるものである。

問 予算の統計の数値と

答 決算で現れる数字にどのくらいの差があるか。

答 平成29年度は予算より9.1ポイント低い決算数値だった。

問 なぜ予算と決算でそんな違いが生じるのか。

答 予算では、財源を控えめに見積り、支出の削減に努める結果である。

問 臨時収入を経常支出に充てる、いわゆる「ねじれ」という方法とは。

答 財政運営には「ねじれ」を使うことはどの自治体でも多少は行っている特異ではない。

問 31年度に利用する「ねじれ」の予定額は。

答 約4億6千万円である。

(財務部長)

その他の質問

- ・公共施設マネジメント推進の方法と成果について
- ・災害に強いまちづくりを目指して
- ・森林整備及び災害防止対策について



埋立処分場の延命化を考える

埋め立て処理場の現状を視察

活動日 2月13日(水)

場所 福知山市環境パーク
(埋立処分場)



第Ⅲ期埋立処分場を視察

福知山市は現在埋め立てしている第Ⅲ期埋立処分場が当初見込みより短命化していることが判明したことにより、「一般廃棄物処理基本計画 中間見直し（ごみ処理基本計画）」において埋め立て量の削減を掲げ、埋立処分場の延命化を検討している。

市民地域委員会では埋立処分場の現状を把握するために現地の視察を行った。



第Ⅰ期、Ⅱ期処分場嵩上げ処分場を視察

視察時は第Ⅲ期埋立処分場での埋め立て作業が行われていたが、今後Ⅰ期、Ⅱ期処分場の嵩上げ工事、未整備のⅣ期処分場を含めても、現状のままでは平成49年頃には埋立終了となることの説明を受けた。

委員会としては確実な現状把握と課題を認識して、埋立処分場の延命化について今後も注視したい。



上下水道の包括的民間委託の開始に向けて現地を確認

市ノ谷公園の駐車場増設
予定地を視察

活動日 2月7日(木)

場所 市ノ谷公園

都市公園法の施設設置許可による市ノ谷公園の駐車場増設について、土木建設部から説明を受け、現地を確認し理解を深めた。

この駐車場増設は、長田野工業団地の設備拡大に伴う従業員、市が事業者、公園施設の設置を許可する手法によって長田野工業センターが駐車場を増設し、工業団地の操業環境の向上と公園機能の向上を図るものである。

上下水道事業等包括的民間委託業務の引継ぎ状況を視察

活動日 2月13日(水)

場所 上下水道部庁舎、掘浄水場

水場

今年4月から始まる上下水道事業等包括的民間委託業務について、受託事業者への業務引継ぎ状況など現地視察を行った。

受託事業者は30人体制で、水道施設、経営計画、営業、庁舎



中央監視室での引継作業を視察

施設など265項目について、各関係課・係で座学や現場での引継ぎを行っているとの説明を受けた。

水道は市民の生命に関わる重要なライフラインであり、将来にわたり安心・安全で安定的な供給が必要である。モニタリング状況をはじめ、今後の動向を注視していきたい。



予算および決算審査委員会 第4回議員研修会

福知山公立大学と福知山市議会の 連携事業

■開催日 平成31年1月29日(火)
■講師 福知山公立大学 地域経営学部
准教授 井上直樹氏

予算および決算審査委員会では、議員の予算や決算の執行状況について適正に評価できる審査・調査研究能力の向上を図り、議会機能の強化を目指すため、「第4回議員研修会」を、福知山公立大学において開催しました。

この研修会の講師には、福知山公立大学の井上直樹准教授に依頼しました。

今回のテーマは、RESAS（リーサス 地域経済分析システム）を活用し、地域経済に関するさまざまな官民のビックデータ（産業・人口・観光・農業など）について、他自治体と比較する中で、自治体の特徴と課題を分析する手法を学び、効果的な施策の検証や非財務情報（講師の指導のもと、実際にタブレット端末を操作するとともに、活用に必要な考え方について理解を深めました。）



タブレットで実践



市民地域委員会の報告

委員会の報告内容
【市民地域委員会】
移住定住の促進について

今回は、平成30年度第2回目の報告会で、11月以降に実施した委員会や会派の行政視察（先進地事例調査）の報告と意見交換を行いました。

市議会では、全議員が参加し、市民や市職員を対象に「行政視察研修報告会」を開催しました。この報告会は、議会の情報公開を進め、より市民に開かれた議会を目指すとともに、委員会の調査活動や会派の政務活動の成果を市政への反映や政策提言などにつなげることを目的としています。

開催日 2月7日(木)
場所 全議員協議会

平成30年度 第2回「行政視察研修報告会」を開催
（市議会各委員会、各会派の行政視察）



会派の報告

会派の報告内容
【日本共産党福知山市議員団】
ゆめづくり地域予算制度の取り組みについて
【蒼土会】
小規模特認校制度（小塩小学校）について

日田市民文化会館「パトリア田」の建設と運営状況について
立命館アジア太平洋大学と行政との連携について

【大志の会】
人口減少対策について
移住定住の取り組みについて
【新政会】
地域支えあい事業について
幼保小中一貫教育（HANDAプラン）について

市議会から市長へ 移住定住対策の促進に関する政策提言

福知山市議会では、議会改革の一環として、市の重要な施策や行政課題に関して、政策提言や政策立案を行うことを見据えた取り組みを行っています。

こうした活動の成果として、市民地域委員会から「移住定住対策の促進に関する政策提言」が提案され、2月15日に市長に提言書を提出しました。



市議会から市長へ政策提言書を提出

政策提言の内容

①移住定住対策の方向性
・移住定住対策を本市の重要施策として位置づける。

・「移住促進条例」（仮称）を制定する。

・移住定住サポートセンターを充実させ、機能強化と周知を図り、ワンストップサービスを行う。

・国、府の交付金や補助金を積極的に活用して、財政負担の軽減を図る。

②具体的な移住定住促進対策

・地域、年齢層、家族構成などを特定した明確な移住者ターゲットを設定する。

・ハローワークと連携した就職支援や子育て支援、結婚支援と連携した総合的対策を実施する。

・空き家バンクの利用と住宅支援の充実を図る。

・地域おこし協力隊の増員を行い、外部からの視点で本市の発信を図る。

・移住者が本市に定住するために、移住者同士や地域との繋がりを深める支援を行う。

③中長期的な視野と目標の明確化

・移住定住者の増加を目的とした中長期計画を策定する。

・中長期計画には年間移住者の目標を設定する。但し、施策の効果を見極めるにはある程度の期間を要することから、短期的な成果を求めるものとはしない。

社会福祉施設の課題を聴く

開催日 1月18日(金)

会場 市民交流プラザ

四つのテーマに分かれて、（一社）福知山民間社会福祉施設連絡協議会と議会報告会を開催しました。

この報告会は、行政や議会への関心度の向上を図ることを目的とし、今年で9年目14回となりました。

1グループ「外国人介護士の受け入れについて」では、語学力・コミュニケーション能力・5年間の就労制限・地域理解などの課題を話し合い、行政要望では、外国人の住居については空き家などの利用や補助金制度、地域への理解、日本語勉強会の実施、福祉連携の強化などの意見がありました。

2グループ「教育場面における福祉教育について」では、福祉をもっと身近に感じてもらえる取り組みが必要であり、今後は小学校・中学校・高等学校・大学とさまざまな機会で福祉を身近にしていく仕組みを考えて行くなどの意見交換を行いました。

3グループ「福知山市における高齢者福祉について」では、

介護人材不足で施設が稼働しきれていない、独居高齢者の生活保護が増えているなど、切実な課題が話し合われました。

4グループ「福知山市における障害者福祉について」では、職員の確保が十分にできていない、若い職員の確保が難しい、人材不足により個人にかかる負担が増えているなどの意見がありました。



グループに分かれて意見交換

参加された皆さんからは多くの課題や、ご意見・ご提案をいただきました。今回いただいたご意見・ご提案は、所管別委員会で調査研究し担当部署に確認を行うことは重要であります。今後も「開かれた議会」を目指し、より良い議会報告会となるよう取り組む必要があります。

広報広聴 委員会

第14回 福知山市議会 議会報告会を開催



平成30年度政務活動費 精算交付



平成30年度政務活動費を各会派へ交付しました。

福知山市議会では、政務活動費として議員1人当たり年額18万円を限度とし、上半期と下半期の支払実績に応じた完全後払いで交付しています。

また、市民課情報公開コーナーおよび市議会ホームページで、政務活動の実績報告（収支報告）、領収書、視察研修報告書を公開しています。

平成30年度政務活動費実績報告 〔会派名は平成31年3月1日現在〕

（単位：円）

会派名	日本共産党 福知山 市会議員団	福知山 市議会 公明党	福知山 未来の会	蒼士会	大志の会	新政会	真風の会	無会派 (荒川浩司)	無会派 (塩見 聡)
交付上限額	720,000	540,000	435,000	645,000	540,000	1,005,000	360,000	180,000	75,000
支出総額	715,473	279,874	39,440	418,756	548,696	647,900	100,932	138,977	0
支出 内 訳	調査研究費	22,752	34,128	0	392,556	219,460	436,800	0	17,074
	研 修 費	572,618	219,318	39,440	0	150,163	35,460	100,932	118,700
	広 報 費	0	0	0	0	176,741	175,640	0	0
	広 聴 費	3,300	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	106,183	4,963	0	26,200	0	0	1,574	0
	資料購入費	5,220	21,465	0	0	0	0	0	0
	事 務 所 費	5,400	0	0	0	2,332	0	1,629	0
交付確定額	715,473	279,874	39,440	418,756	540,000	647,900	100,932	138,977	0

※支出総額と交付確定額の差額は、会派で支払われています。



本会議・委員会を傍聴しませんか



本会議は市役所本庁6階へ、委員会の傍聴は本庁5階各委員会室へお越しください。
なお、団体で傍聴を希望される方は、事前に市議会事務局までご連絡ください。

手話通訳による本会議・委員会の傍聴ができます。

聴覚に障害のある方が、本会議・委員会を傍聴できるよう、傍聴席において手話通訳を行っています。手話通訳を希望される方は、所定の用紙に必要事項を記入の上、市議会事務局へ提出してください。

ただし、手話通訳者および会場の都合などにより、お受けできない場合もあります。

○申請書は、福知山市議会ホームページからもダウンロードできます。

○申込み先：福知山市議会事務局

〒620-8501 福知山市字内記13番地の1(市役所5階)

電 話：0773-24-7031 FAX：0773-24-7080

e-mail：sigikai@city.fukuchiyama.lg.jp



「元気やで福知山！」

No.29

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：足立 伸一・西田 信吾

「特別表彰まとい」受賞 福知山市消防団

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を議員が訪問し取材します。

福知山市消防団が3月5日に日本消防協会から最高栄誉である優良消防団表彰「特別表彰まとい」を受賞されました。これは全国に2200ある消防団で年に10団のみが受賞する名誉なものです。今回はその福知山市消防団トップの団長池澤徹さん（56歳）を訪ねました。



福知山市消防団 池澤徹団長

消防団はいつから

「27歳で福知山市消防団に入団して29年です。きっかけは先輩からの半ば強制的な誘いです。下小田の自治会長からも3日間説得されました。」と穏やかに語られました。

消防団活動は、当初は義務として嫌々ながらやっていたのですが、団員から班長、指導部長、本部長と肩書が上がるにつれて責任感が増していったそうです。その後、副団長、分団長、副団長に昇格して、昨年4月からは団長に就任されました。

消防団活動の日数は年間4分の1以上になります。長田野の企業にお勤めですが、「会社の理解があるからできます。」と語られました。

印象に残ったことは

「6年前の花火大会の事故です。当時は副団長として警備本部で待機しておりました。ボンと音がして大きな火の玉が上がったのを覚えています。すぐに消火活動を行いました。」と池澤さん。

また、火災による消火活動はもとより、本市で毎年のように発生する水害に対しても常に準備をしておられます。ゲリラ豪雨や台風など以前は増水による警戒活動が主でありましたが、近年では土砂災害も多く発生し、



福知山お城まつりのパレードにて

全市的に多くの団員が活動する災害が増えてきたと指摘されました。

団長になるには

「分団長29人から副団長6人、副団長から団長が推薦で選ばれます。団長に推薦される人は「決断力」「人望」「責任感」のいずれもがある人です。」と同席された消防本部総務課長の足立豊さんが説明されました。

団長としての願いは

「1741人の団員が健康でケガ無く活動してほしい。」と強く語られました。

「まとい」の受賞は

「12月に聞いた時は大変驚きました。最高の名誉です。受賞したからには、目標は「京都府一の消防団」です。」と決意を述べられました。

一方で入団者が少ないのが団長の悩みです。

「若い人にもっと入団してほしい。」と今後の消防団の体制を気にかけておられます。

最後に、「ここまでやってこれたのは、家族の支えのおかげです。」とご家族への感謝の言葉を語られました。

感想

逞しい体格の池澤さん。小学4年から社会人まで剣道をされていたそうです。優しい笑顔の裏には強い意志と消防に対する熱い思いを感じました。

消防団は消防署と車の両輪のように福知山市民の生命と財産を守る大切な仕事です。団長のリーダーシップの下、これからもよろしくお願いいたします。



お詫び

ふくちやまし議会だよりNo.120の記事の中に誤りがありましたので、次のとおり訂正し、お詫びいたします。

13ページ 上段

「近隣市消防団の状況」の表中（誤）京都府→（正）京都市